

有限会社M&Aふぁーむ・わたなべ

東北農政局長賞

代表者名：代表取締役 渡邊 宣夫
所在地：福島県田村郡三春町
認 証：JGAP（平成30年）

面 積：28.5 a
構 成 員：20名
栽培品目：しいたけ

取組の紹介

【生産工程管理の改善の取組】

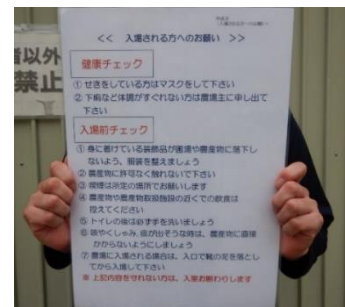
- GAPの取組のうち、特に、「異物混入を防ぐためのヘッドキャップや手袋の常時着用」、「事故等を防止するための2名以上での作業」、「毎日の健康調査」を徹底している。
- 従業員にGAPの必要性を丁寧に説明し、理解してもらうことで、従業員同士が日常的に声を掛け合える職場環境が実現した。



しいたけの選別作業の様子
(ヘッドキャップ、手袋を着用)

【生産効率性の向上の取組と効果】

- 栽培記録を分析した結果、気候等の影響により、しいたけの収量が減少する時期を明らかにすることができ、その時期に対策を講じることで出荷量の均一化が図られ、収量の向上を達成。



施設見学者用の「健康チェックシート」

【経営の改善の取組と効果】

- JGAP認証取得後も、さらなる経営改善に向けて、GAP認証を取得している先進的な農場を積極的に訪問し、自社のルールづくりに活かすなど努力を続けている。



JGAP更新認証審査に向けた
農場のリスク評価・自己点検

【地域の内外への波及効果】

- 「ふくしま.GAPチャレンジフェア」(都内) や「福島の森林・林業再生に向けたシンポジウム」(福島市・都内) などに積極的に参加し、実需者や消費者に幅広くPRを行うなど、GAPの普及推進に大きく貢献している。



「ふくしま.GAPチャレンジフェア」
(日本橋ふくしま館 MIDETTE)